



Confidential



Chatty概要資料

ChatGPTを使用したプライベートAIチャット構築サービス

Arsaga Partners, Inc.

v1.4(2024/6/23発行)

Copyright©2024 Arsaga Partners, Inc

ChatGPTとは？

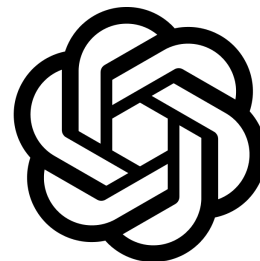
Confidential

ChatGPT(チャット GPT)とは、
ユーザーが入力した質問に対して、まるで人間のように **自然な対話形式で AIが答えるチャットサービス** です。

2022年11月に公開されて以来、回答精度の高さが話題となり、**利用者が急増**しています。
イーロン・マスク氏をはじめとした実業家たちが出資している人工知能の研究開発機関「OpenAI」により開発されました。

ChatGPTは、小説の自動生成やゲームでの会話を生成する用途で開発された、「GPT」という言語モデルがベースになっています。GPTは、与えられたテキストの指示に対して自然言語を生成するAIで、**インターネット上にある膨大な情報を学習し、複雑な語彙・表現も理解できるのが特徴** です

さらに過去の会話内容に誤りがあった場合はユーザーが訂正できるなど、**より自然な会話に近づくための機能も搭載**されています。現在も改良が加えられており、2023年2月にはChatGPT-3.5がリリースされ、翌月2023年3月にはChatGPT-4がリリースされました。(2023年4月1日時点)



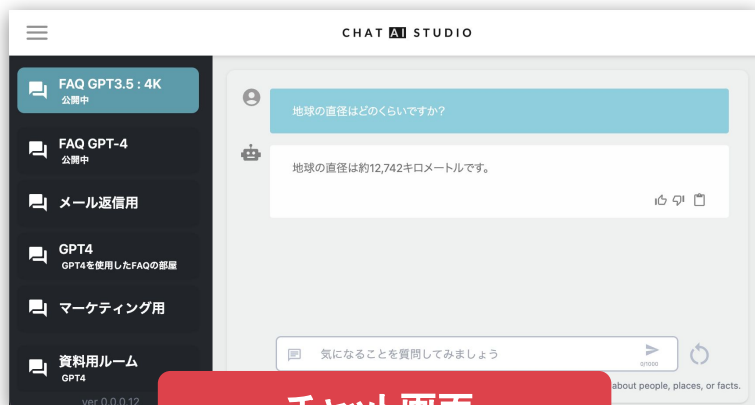
Chattyとは？

Confidential

外部に情報を提供しない **セキュアな環境** でChatGPT(GPT-4)を利用できる、
最高レベルの安全性を備えた **プライベート AIチャットサービス** です

AIに質問・文書作成ができる**チャット画面**と、
様々な設定・管理ができる**管理画面**がセットになっています

管理画面で
貴社独自の**学習データ**を
登録することができます。



チャット画面



管理画面

一般的なChatGPT vs Chatty 比較

セキュリティが担保された環境下で、社内の独自情報まで学習データとして活用することが可能です。

	一般的なChatGPT	Chatty
学習データとして 利用可能な 情報の広さ	ウェブ上で公開されている情報 のみを利用	ウェブ上で公開されている情報 + 社内のローカル情報を利用可能
コーポレート利用 における セキュリティ リスク	投稿した情報はOpenAIのChatGPTが 学習し情報を公開してしまうため、 社外のユーザへ情報が漏洩するリスクが存在	API経由で投稿された情報は Open AI社側で保持され ず、またChatGPTの学習データにも利用されないため、 社外への情報漏洩リスクには繋がらない
利用コスト	無料 (有料プランあり)	有料 (API利用料、サーバー使用料、アプリ構築費用等)

他社GPTサービスとの比較

Confidential

他社GPTサービス



他社が管理するサーバーへ

ベンダ管理ネットワーク



他社技術者



GPTサービス



全利用者
共通サーバー

ソフトウェア及びサーバーの所有者は開発ベンダ

社内情報を送信・蓄積 ...
他社と同じデータベース

Chatty

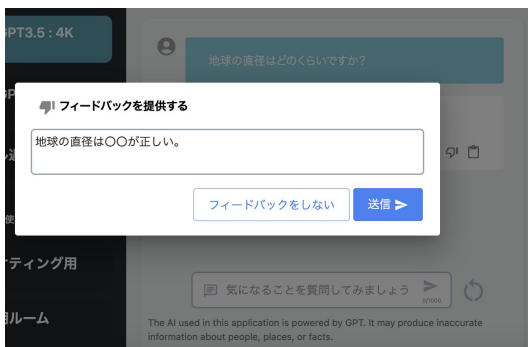
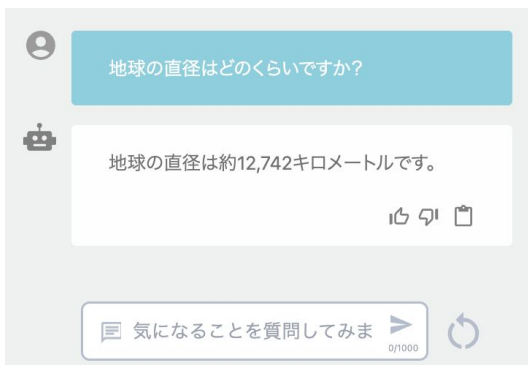


貴社専用クラウドを契約

貴社専用領域
Azure



他社に情報が渡らない



■ AIへの質問

OpenAI社に学習データとして流出せず、社員にchatGPTを利用させることができます。
また、学習させた独自情報の他、Google検索を用いた外部情報の参照も可能とします。

■ フィードバック機能

AIは完璧ではありません。回答が正しくない場合は、学習データの登録方法を見直すことで改善しますが、その際に『回答へのフィードバックを行えるか』が鍵となります。

ChatAI 管理画面

- フィードバック情報
- チャットログ情報
- ルーム管理
- 学習データ管理
- 学習ファイル管理

学習データ管理

学習データ検索

学習データ検索

ルーム名

FAQ GPT3.5 : 4K

検索 クリア

学習データの内容を一覧に表示する

新規登録

ルーム	学習データ	登録日
FAQ GPT3.5	Question: アルファベツ...	2023/11/17 0:
FAQ GPT3.5	Question: 最も速い動物...	2023/11/17 0:

■ チャットルーム管理

チャットルームの作成等管理が可能です。メール返信用や記事執筆用など、用途に合わせて**プロンプトを設定**することができます。

■ 独自学習データの編集

各ルーム毎に学習データを登録・編集・削除が可能です。

■ フィードバック管理

フィードバック情報を閲覧し、学習データの見直し運用へ活かすことができます。



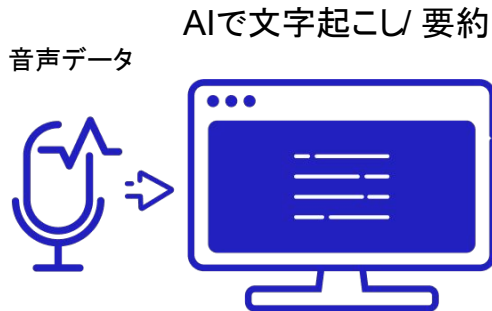
商談/会議



通話/顧客対応



取材/インタビュー



資料作成の時間を大幅に削減

1人あたり議事録の作成にかかる時間

年間 **319**時間
||
年間 **63.9**万円
(時給2,000円換算)

1/4に削減
できた場合

年間 **15.9**万円

調査平均

年間 **47.9**万円
のコスト削減

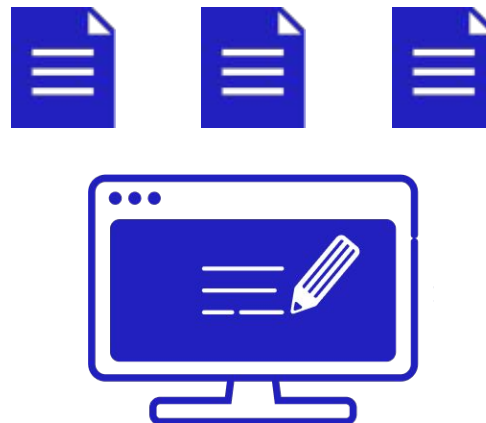
ヒトによる検索 / 調査



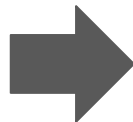
- 調査内容に偏りがある
- リードタイムの発生



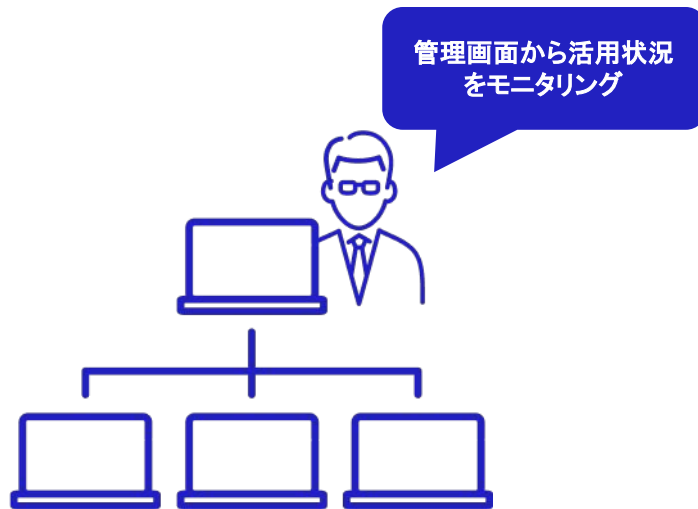
AIによる検索 / 調査



- バイアスを排した客観的な調査内容
- リードタイムの短縮



社員ごとの
活用状況を可視化



- 導入後の活用状況がわからない
- 社員ごとに活用にばらつきがある

- AI/ DX人材の掘り起こし
- 活用の進まない社員 / 部署へアプローチ



紙資料 / 社内イントラ / ポータルに
新旧の情報が散在

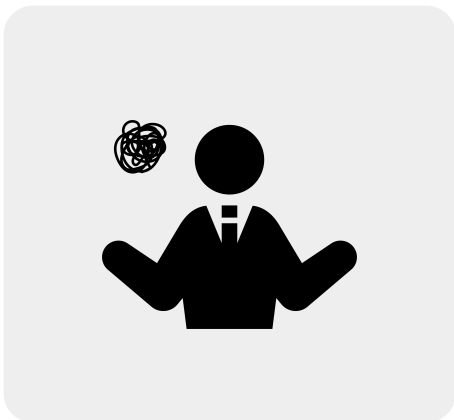


Chattyで社内の
情報を一元管理

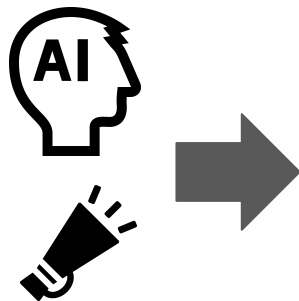


- 重複した情報を排除
- 社内問合わせの手間を削減

人手不足



- 新規の採用が難しい
- 離職者が絶えない



AIの積極活用
社内外にPR

今いる人員で生産性向上



「変化に強い先進的な企業」
としてブランディング

料金プランと安心のサポート体制

Confidential

初期費用	
インフラ構築・導入	300万円

IT導入補助金適用で
1/2(150万円)補助

ランニング	
保守費用	3万円/月
インフラ実費 * 使用実績に応じて	2万円~/月

サポート体制
<ul style="list-style-type: none">■ サポート窓口設置(平日9:00-17:00)■ 緊急時テレビ電話サポート■ 学習データ作成サポート(要お問合せ)



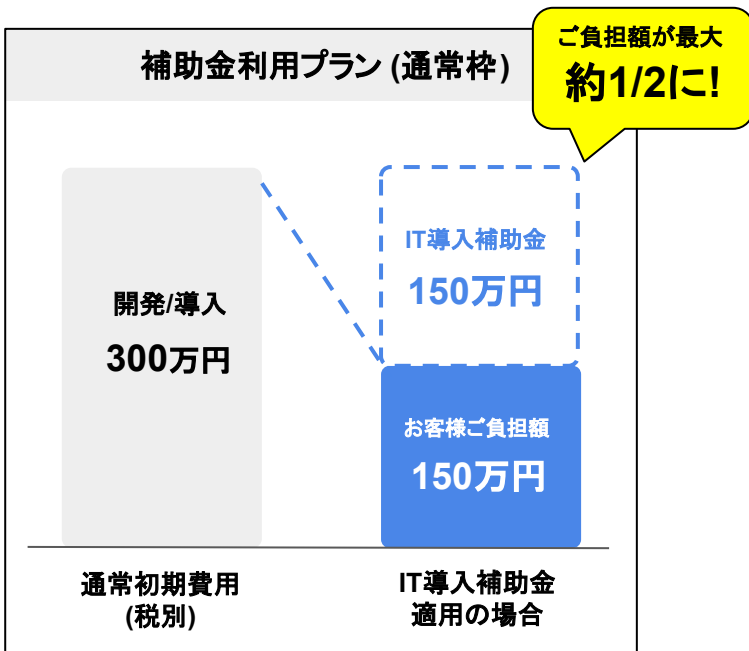
サーバーの管理
<ul style="list-style-type: none">■ インフラ死活監視の設定■ 障害時の復旧作業

IT導入補助金について

Confidential

IT導入補助金 2024対象につき、最大約 1/2のご負担で導入可能です。

IT導入支援事業者として申請完了までサポートします！



面倒な申請手続き
もしっかりサポート
します！

GPT勉強会(オンライン社内研修)を開催し、導入支援します

Confidential

約2~3時間の社内研修を実施し導入をサポートします！

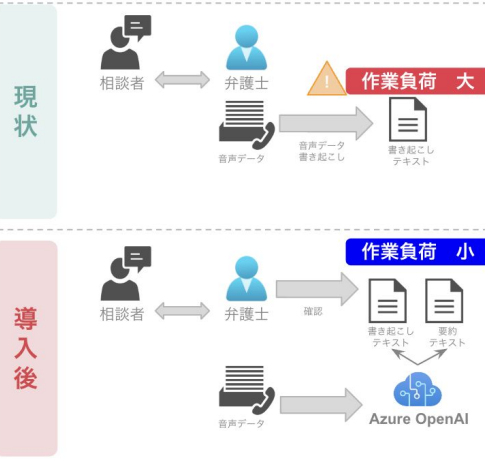
(参考例)

アジェンダ

- 本日の目的と流れ
- AIとは何か？基本的な概要
- ChatGPTの紹介とその特徴
- XXXX業界でのChatGPT活用事例
- XXXX専用GPTの紹介
- 質疑応答
- ディスカッション：AIと法律の未来
- 発表とまとめ

業務生産性の向上

①音声データ書き起こし(打ち合わせ、電話)



推進アプローチ

対象スコープ

Phase1・プロトタイプ導入

全従業員が安全にGPTが利用できる状態を提供

- ❑ サーバー契約と設定
- ❑ インフラ整備
- ❑ OpenAI API申請

Phase2・社内情報集約

従業員の協力体制構築、社内情報の集約

- ❑ 回答カテゴリ選定
- ❑ UIカスタマイズ
- ❑ システム実装
- ❑ 取り込み用データ準備・精査
- ❑ データ取り込みのレクチャー
- ❑ GPTトレーニング方法のレクチャー

Phase3・機密情報集約

機密性の高い情報の集約を開始

- ❑ 安全性の検証
- ❑ 機密性の高いデータの取り込み準備・精査
- ❑ SaaSシステム連携システムの導入

Phase4・クライアント、コンシューマ向け価値提供

精度とセキュリティレベルが上がり新たな価値創出を検討

- ❑ GPTソリューションを活かした新たなビジネス創出に向けての検討

安定稼働まで
しっかり伴走支援を
お約束します！

Generative AI Japanへの参画

生成AI活用とAI技術の社会実装推進を目指す一般社団法人Generative AI Japan 理事に代表小侯が就任。弊社で取り組んできた生成AI研究と実装の知見と実績を活かして、国内の生成AI利活用の在り方を議論の上業界標準を確立していく。



Generative AI Japan 2024年1月設立

 AWSジャパン 執行役員 瀧澤与一 理事	 Google Cloud 統括技術本部長 賀野雄太 理事	 日本マイクロソフト 業務執行役員 大谷健 理事	 日本オラクル 専務執行役員 竹爪 慎治 理事	 慶應義塾大学 医学部教授 宮田裕章 代表理事	 サイバーエージェント AIクリエイティブDiv統括 毛利真崇 理事	 松尾研究所 パートナー 馬淵邦美 理事	 東京大学 公共政策大学院 教授 鈴木寛 理事	 琉球大学 工学部 教授 玉城絵美 理事
 デジタルハリウッド大学 教授・学長補佐 佐藤昌宏 理事	 ヘイカレント 常務執行役員 則武謙二 理事	 Recursive 代表取締役COO 山田勝俊 理事	 アルサーガパートナーズ 代表取締役社長 小侯泰明 理事	 メンバーズ 執行役員 白井恵里 理事	 ウルシステムズ 代表取締役会長 漆原茂 理事	 ベネットコーポレーション データソリューション部 部長 国吉啓介 理事	 原田務会計事務所 公認会計士 原田得充 監事	

会社概要

社名

アルサーガパートナーズ株式会社

設立日

2016年1月8日

代表取締役 CEO/CTO

小俣泰明

従業員数

465名(※2024年4月末時点)

資本金

6億7,000万円(資本準備金含む)

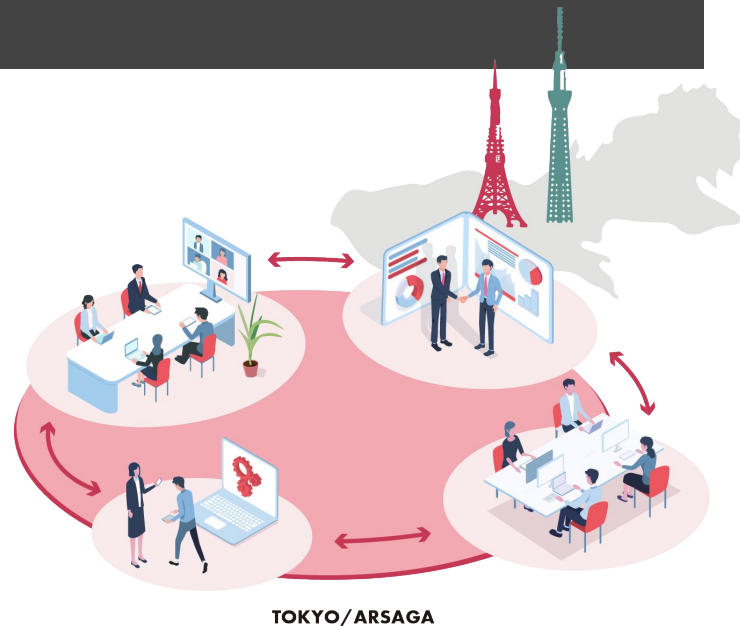
所在地

本社:東京都渋谷区

支社:熊本県熊本市、福岡県福岡市

事業内容

ワンストップ・DXソリューションパートナー事業
(コンサルティング事業 × ITシステム開発)



TOKYO/ARSAGA



KUMAMOTO



21004906



Arsaga Partners, Inc.

Arsaga Studio

Thank you for your time

ご不明点・ご質問がございましたら、お気軽にご連絡ください。

無料デモもお気軽にお申し付けください。

お問い合わせ先



chatty@fvs-net.co.jp



096-283-2600